

自然に  
暮らす

遊んで、  
学んで、  
楽しんで!

設置店募集!

# Sharing Nature Life

シェアリングネイチャーライフ

2018 冬 VOL. 23

すごい!

## 動物交差点

特集: Nature Game No.025

「動物の目をまっすぐ見れる自分でいたい」

インタビュー

旭山動物園園長・坂東 元

Nature Game No.025

ヒントを集めて! 〈動物交差点〉

Nature Game No.065

感覚と感性でさがす 〈フィールドbingo〉

Nature Game No.184

自然とつながる 〈空と大地が私に触れた〉

す  
ご  
い  
ぜ

<https://www.naturegame.or.jp/>



自然に寄りそう 未来につなぐ  
公益社団法人  
日本シェアリングネイチャーアソシエーション

スポーツKU



スポーツ振興くじ助成金を受けて  
作成しています



北海道・旭川空港からバスで約30分。

バスを降りるとふくんと、なんともいえ  
ない獣臭が。「あ～動物園だ」とワク  
ワク感が湧き上ります。ただしそこは  
「ここが全国から連日観光客が訪れる動  
物園?」と一瞬とまどうほど、周辺にも  
園内にも晴れやかな演出はなく、素朴な  
日常の空気が流れました。

「入園者を増やすぞと思つて展示を考え  
たんじやなくて。単純に、アザラシらし  
く、シロクマらしく暮らせるはどうし  
たらいいか、それを来園者に見てもらつ  
て『すごい!』とか『綺麗!』と思つて  
もらいたいって、考へているんです」

そういう坂東元園長が獣医として、当  
時「財政難で閉園まぢか」といわれた旭  
山動物園に就職をしたのは、30数年前。  
動物たちは従来型の单调な施設で展示さ  
れ、樹上で眠る習性のため高い場所で  
じつとしているヒョウに、「動いている  
ところがみたい」とお客様が石を投げ  
ることも。ならば、高いところにいても  
間近で見られれば眠つても文句はない  
んだろうと、猛獣館を設計。今、ヒョウ  
舎の上部を巡る通路を通ると、手の届き  
そうな位置でヒョウの息遣いを感じ、波  
打つ胸に「生きてるなー」と体温にさえ  
触れられたように思えます。

### つまらない動物なんていない

絶滅危惧種が取りざたされ、今でも動



### 社会性がある種は 社会性を持つて生活させたい

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然界的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然界的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然界的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま  
すが、それ以上はやむなしと考えていま  
す。テナガザルもオランウータンも、高

個ではない

本來「自然」は全体であり

個ではない

タヌキはね...

毛深くなるにはそれなり  
の栄養がいる。そして毛深くなるにはそれなり  
の理由があるはずだ。

とにかく  
も深いから  
母乳にも亜鉛が  
多いんだ！

動物の尊厳や素晴らしさを

動物園の動物たちは囲われた空間の  
なかで一生を過ごします。「人間以外の  
動物は“環境をつくり替える”とい  
う感覚を持たない」という坂東園長。そ  
の環境で生き、生きられなくなれば誰  
かのせいにするのではなく、誰かを道  
連れにするのではなく、『潔く』消えて  
いく。それは野生の世界でも同じだと…。  
「動物園に自然的な食物連鎖はありま  
せんが、それでも彼らが本来持つてい  
る感性や感覚、能力を少しでも発揮で  
きる環境づくりを考えたいんです」

そして物言わぬ『潔い』彼ら  
の代弁者として、本来の彼ら

話します。妥協をせ  
ず、つねに人として

「まつすぐ彼らの目  
を見られる自分でい  
れるように。」

動物は本来、

“ひとつの命”と  
して切り抜かれ

て在るのではなく  
“環境の一部”と  
して存在している、  
といいます。それ  
は、人間も例外で  
はありません。

「動物園といえども、オオカミなど社会

性のある動物は、生易しくは生きていな  
いので闘争も起きます。それで死ぬこと  
もある。僕たちはある一定の介入はしま<br

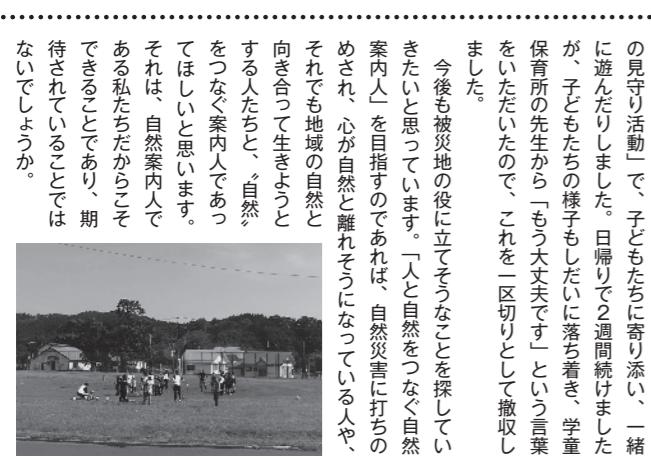
「伝えたくてしゃあねえ」という気持ちが溢れてないと、感動はさせられない。

# Report



全国一斉シェアリング  
ネイチャーゲーム 2018  
Event Report 2

2018/10/21 大森意奈(東京都)



小さな子ども向け  
アレンジセミナー  
Event Report 1

2018/10/21 奥村幸子(東京都)



ネイチャーゲームの幼稚園での実践に興味があつたので、リーダー養成講座受講後すぐ、五十嵐市郎講師によるこのセミナーに参加しました。〈カモフラージュ〉を「怪獣の探検隊」にアレンジしたり、落ち葉や小枝を使って「顔」の製作やファッショニングをしました。参加者の方がたはアイディア・センス抜群で、素晴らしい作品ばかり。「森の福笑い」では大いに笑い、「子どもたちの気持ちは寄り添う。ネイチャーゲームのおもしろさを満喫した日でした。

旭山動物園では現在、園内に寄付型の飲料水自動販売機を設置し、「熱帯雨林の保全活動」を行っています。具体的には絶滅が危惧されるボルネオゾウ救護センターの運営です。

「熱帯雨林は、食用や洗剤の原料にするパームヤシ農園の拡大により急速に失われています。でも、人間はもう油がないときに、どう振る舞えばいいのか」僕たちが知つていれば、動物と人間の垣根をつくる必要はなくなるはずなんです」

ゾウがいなくなる未来なら  
子どもたちの未来も破綻する

フクロウはエゾシカを「下を通る分には害はない」と認識しているわけです。だから、人間がエゾシカみたいな存在としてウロチョロしたつて彼らの生活に干渉することにはならない。人が無茶をしなければいいだけです。そこにはズメがいるよ、エゾフクロウがいるよって聞いたときに、どう振る舞えばいいのか僕たちが知つていれば、動物と人間の垣根をつくる必要はなくなるはずなんです」



と生きていけないのも事実で。じゃあ、どこで折り合いをつけて一緒に生きていくか:ということだと思うんです」ボルネオゾウが絶滅すれば、オオカミのいなくなつた日本の森のように、そこにはもう健全な熱帯雨林はなくなる。そしてその「至みは、いつか地球全体に及び「ゾウがいなくなる未来なら、人類も根源的なところで破綻するのだと思う」と。ただし、絶滅危惧種は多くの場合、生態系の頂点にいる動物です。ならば「底辺をしっかりと守れば、特別守らなくていい」ともいます。底辺とは身近にいる「普通の」動物たち。要は、そこを大切にできるか:なのだと。

虫に悲鳴をあげていた子どもたちが、自然のなかで目を輝かせ「野生児」に変わる。ボルネオ島での高校生キャンプより

「野生動物の環境は、もう動物好きだけで守れる時代ではない」という坂東園長。動物や自然環境とまったく異なる分野で働く「普通の人たち」が、「これまでやめようよ」と思うラインが何か引ければ、未来は変わるかもしれません……」  
それには、心が動かされるような「原体験」が必要だと思います。  
「知識で変わられるのであれば、もう変わつていなければならぬはずなんです。いまの子どもたちは、地球温暖化問題や海洋汚染など、じつに多くの知識を持っています。でも土は“汚い”という子がいます。土が汚いと思う人がどうやって環境を守れるのか」と思いますね」

自然のなかで心に残る「原体験」をつくる:それはまさにシェアリングネイチャーガーが目指しているものです。では、より効果的にネイチャーゲームを行うにはどのような方法があるのでしょうか。

「前後のフォロー次第でゲームの価値が

変わると思います。(動物交差点)を自然のなかで行つて『お前はこの木にいるんだよ』と実物を示してヒントを出せば、今まで何気なく見ていた景色が“自分ごと”となつて見えてくるかもしれません。『この木の樹液を吸つて卵産んだんじやないの、お前』なんてなつたら面白いですね」  
そうすれば、その子にとつてその木はもうかけがえのない木になるはずです。現在、旭山動物園ではマレー・シア・ボルネオ島での高校生キャンプをはじめ、園内での自然体験会、厳冬期野外キャンプや有機農法米作り体験など、子どもたちの「原体験」をつくる多様な試みを行っています。

「100年後につながる“未来を変えるきっかけ”を動物園が少しでも具体化できればいいと思つています」という坂東園長の言葉を聞いて、ネイチャーゲームでももつともつとできることがあるような気がしてきました。

## profile



旭山動物園園長

坂東 元

北海道旭川市生まれ。酪農学園大学獣医学科修士課程修了後、旭川市旭山動物園に獣医師として勤務。飼育展示係長、副園長を経て2009年より現職。著書に『夢の動物園～旭山動物園の明日』(角川学芸出版)などがある。



## プレゼント

坂東元 著

『ヒトと生き物ひとつながりのいのち  
旭山動物園からのメッセージ』

「行動展示」が生まれた経緯から環境問題や絶滅危惧種の問題まで、坂東園長独自の視点で「ヒト」の在り方に気づかせてくれるエッセイ集。1,080円(税込)/道友社刊

2名様にプレゼント!  
詳しくはP.10をご覧ください。

## News

### 第29回全国ネイチャーゲーム研究大会in滋賀2019

『感じよう!母なるびわ湖の自然と息づく人々の暮らし』

- 日程: 2019年5月31日(金) ~ 6月2日(日) 2泊3日
- 会場: 休暇村近江八幡
- 定員: 120名(先着順)
- 申し込み: kenkyutaikai@naturegame.or.jp

### 分野別! 実践事例・研究報告募集

ネイチャーゲーム・シェアリングネイチャーアクティビティ活動の実践事例を分野ごとに募集しています。

●分野: 1. 地域実践 / 2. 講師活動 / 3. コーディネート / 4. 学校教育 / 5. 幼児教育・保育

●応募締切: 2019年6月30日(日)

●応募方法: 所定の様式に記入し、メールで応募

●応募先: jirei@naturegame.or.jp

※ホームページから、様式ダウンロードと過去の事例・研究の閲覧ができます。

専門委員会報告

■アクティビティ開発認定委員会・11月1日(木)  
◆新ネイチャーゲームの二次審査

### シェアリングネイチャープ及賞 (サンクス賞)発表

今年度24名の方が受賞されました。HPの特設ページにて、お名前を紹介していますのでご覧ください!

[会員のページ] → [シェアリングネイチャープ及賞発表]

### シェアリングネイチャーチャンピオン賞 発表

【指導者養成部門】

優秀賞: 小崎昭一(群馬県)

【普及部門】

最優秀賞: 北海道シェアリングネイチャーアクティビティ

優秀賞: 岐阜県シェアリングネイチャーアクティビティ

※受賞理由はホームページをご覧ください。

[会員のページ] → 左側バナー[共に学ぶ・わかちあう] → [シェアリングネイチャーチャンピオン賞発表]

### 日本シェアリングネイチャーアクティビティ開発認定委員会 年末年始休業のお知らせ

2018年12月29日(土)~2019年1月3日(木)

### 新ネイチャーゲームトレーナー誕生

今年度2名のネイチャーゲームトレーナーが誕生しました。今後、各地で開催されるネイチャーゲームリーダー養成講座やフォローアップセミナーで主任講師を務めます。



あらいりか  
新井利佳  
(神奈川県)



かみのさわちひろ  
上ノ澤千尋  
(北海道)

### 応援しよう!熊本地震支援活動 シェアリングネイチャーカフェ 「こびる」

熊本地震で被災し、不安を抱え不自由な毎日を送る方がたの「心の拠り所」を目指してスタートした、お茶の時間「こびる」。日程、お菓子の送付、ボランティア募集は下記のHP専用ページから。

[わたしたちについて] → [わたしたちの取り組み] → [熊本地震支援活動]

人の声や街の雜踏の音に気をとられ、普段は公園にいても鳥のさえずりや虫の声に耳を傾けることはほとんどありません。今回、子どもと一緒に、ささやかな自然の音、があることに驚きました。同時に長い間それらの音を遮断していたため表現する言葉を失っていました。その後「木へのインター」を体験! 大人も木から聞く経験が足りないかもしれません。

2018/10/21 大森意奈(東京都)

ネイチャーゲームの幼稚園での実践に興味があつたので、リーダー養成講座受講後すぐ、五十嵐市郎講師によるこのセミナーに参加しました。〈カモフラージュ〉を「怪獣の探検隊」にアレンジしたり、落ち葉や小枝を使って「顔」の製作やファッショニングをしました。参加者の方がたはアイディア・センス抜群で、素晴らしい作品ばかり。「森の福笑い」では大いに笑い、「子どもたちの気持ちは寄り添う。ネイチャーゲームのおもしろさを満喫した日でした。

旭山動物園では現在、園内に寄付型の飲料水自動販売機を設置し、「熱帯雨林の保全活動」を行っています。具体的には絶滅が危惧されるボルネオゾウ救護センターの運営です。

「熱帯雨林は、食用や洗剤の原料にするパームヤシ農園の拡大により急速に失われています。でも、人間はもう油がないときに、どう振る舞えばいいのか僕たちが知つていれば、動物と人間の垣根をつくる必要はなくなるはずなんです」

ゾウがいなくなる未来なら  
子どもたちの未来も破綻する

フクロウはエゾシカを「下を通る分には害はない」と認識しているわけです。だから、人間がエゾシカみたいな存在としてウロチョロしたつて彼らの生活に干渉することにはならない。人が無茶をしなければいいだけです。そこにはズメがいるよ、エゾフクロウがいるよって聞いたときに、どう振る舞えばいいのか僕たちが知つていれば、動物と人間の垣根をつくる必要はなくなるはずなんです」

と生きていけないのも事実で。じゃあ、どこで折り合いをつけて一緒に生きていくか:ということだと思うんです」ボルネオゾウが絶滅すれば、オオカミのいなくなつた日本の森のように、そこにはもう健全な熱帯雨林はなくなる。そしてその「至みは、いつか地球全体に及び「ゾウがいなくなる未来なら、人類も根本的なところで破綻するのだと思う」と。ただし、絶滅危惧種は多くの場合、生態系の頂点にいる動物です。ならば「底辺をしっかりと守れば、特別守らなくていい」ともいます。底辺とは身近にいる「普通の」動物たち。要は、そこを大切にできるか:なのだと。

虫に悲鳴をあげていた子どもたちが、自然のなかで目を輝かせ「野生児」に変わる。ボルネオ島での高校生キャンプより

「野生動物の環境は、もう動物好きだけで守れる時代ではない」という坂東園長。動物や自然環境とまつたく異なる分野で働く「普通の人たち」が、「これまでやめようよ」と思うラインが何か引ければ、未来は変わるかもしれません……」  
それには、心が動かされるような「原体験」が必要だと思います。

「知識で変わられるのであれば、もう変わつていなければならぬはずなんです。いまの子どもたちは、地球温暖化問題や海洋汚染など、じつに多くの知識を持つています。でも土は“汚い”という子がいます。土が汚いと思う人がどうやって環境を守れるのか」と思いますね」

自然のなかで心に残る「原体験」をつくる:それはまさにシェアリングネイチャーガーが目指しているものです。では、

チャーゲームを行って、どのように方法があるのでしょうか。

「前後のフォロー次第でゲームの価値が

変わると思います。(動物交差点)を自然のなかで行つて『お前はこの木にいるんだよ』と実物を示してヒントを出せば、今まで何気なく見ていた景色が“自分ごと”となつて見えてくるかもしれません。『この木の樹液を吸つて卵産んだんじやないの、お前』なんてなつたら面白いですね」  
そうすれば、その子にとつてその木はもうかけがえのない木になるはずです。現在、旭山動物園ではマレー・シア・ボルネオ島での高校生キャンプをはじめ、園内での自然体験会、厳冬期野外キャンプや有機農法米作り体験など、子どもたちの「原体験」をつくる多様な試みを行っています。

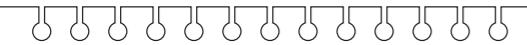
「100年後につながる“未来を変えるきっかけ”を動物園が少しでも具体化できればいいと思つています」という坂東園長の言葉を聞いて、ネイチャーゲームでももつともつとできることがあるような気がしてきました。

# 「ことば」 cross “科学”

## Dr.日置の「字」から自然を科学する

## LECTURE … 7 イラスト／井上みさお

## REPORT

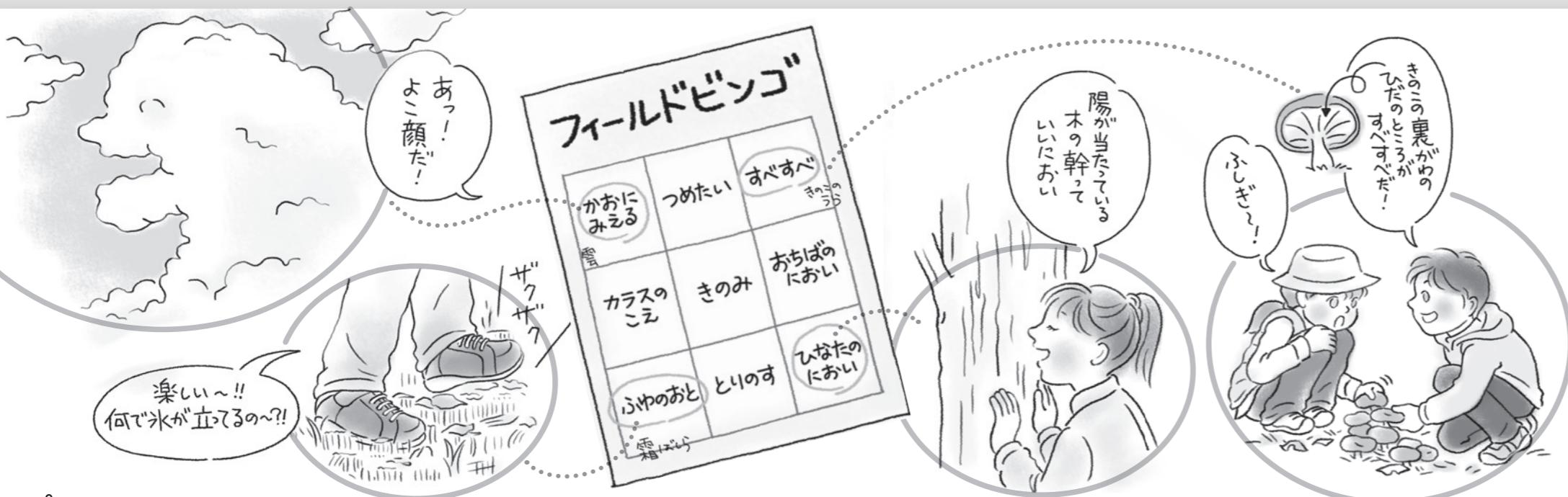
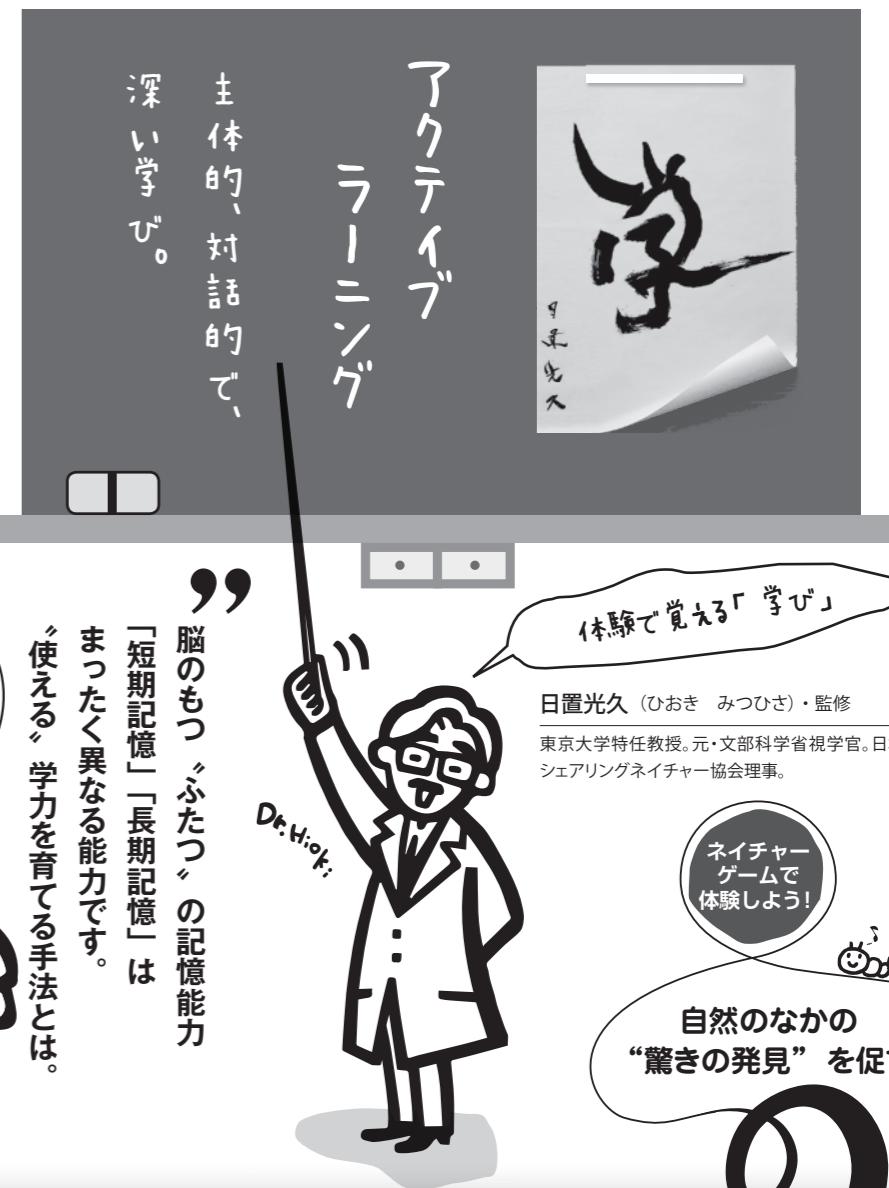


大学入試から〇年。当時必死で覚えた勉強が、最近ポロポロこぼれ落ち「なんだか頭が悪くなったような気が…」と思っていた矢先。「試験勉強のようにマル暗記をして覚えた知識は、脳の“短期記憶”的領域で処理されるため、忘れやすい」という日置先生の、本日の講座。「ぼくは台風に例えて“最大瞬間学力”と呼んでいます」と。え～っ!!

記憶が衰えず確かな知識として身につく学力が「長期記憶」の能力で…(自分の努力が無駄だったかも、というショックのなか講義は続く)…この「長期記憶を大切にした学び」として現在文部科学省により推奨されているのが『アクティブラーニング(主体的、対話的で、深い学び)』なのだそうだ。

なんだか難しそうに聞こえるが、要は「自分から興味を示し(主体的)、指導者や仲間と意見を交わしながら(対話的)納得し、いろいろな知識や体験を結びつけて次つぎと湧き上がる興味により学びを深めていく」手法ということ。「ネイチャーゲームの『気づき、わかちあい、フローラーニング』の技法はとても近い」と日置先生。

自然のなかで心が震えた感動をして「そうか!」「本当にそうだよなあ」と心の底から納得した学びは長期記憶に残る…。受験勉強に費やした高3の夏休み、キャンプに行けばよかったのか????



見る、聞く、触る、かぐ…の感覚を頼りに、「自然の宝物」を探すネイチャーゲーム。指導者が「教えるよりも、わからあう」姿勢をもつことで、学習者に「主体的、対話的な学び」を促します。

【準備するもの】

- ・ フィールドビンゴカード（人数分）
- ・ 筆記具（人数分）

【楽しみ方】

- ① 参加者を3～4人のグループに分ける。
- ② フィールドビンゴカードを一人1枚ずつ配る。
- ③ 自然のなかで“五感”を働かせ、カードに書かれている「自然の宝物」を探して、見つけたものに丸印をつける。
- ④ 縦・横・斜め、できるだけ多くビンゴをつくる。

⑤ 20分程したらグループごとに集まり、それぞれが「見つけたもの」や「気づいたこと」などを発表し、感想をシェアする。

Nature Game No.065



朝の公園で「空と大地が私に触れた」やってみた

「シェアリングネイチャーライフ」エクササイズとは? 自分自身が自分のために日常の中で行うネイチャーゲーム。

自然の中で「今、ここ」に集中するための心のトレーニングです。

〈空と大地が私に触れた〉



- ↑〈空と大地が私に触れた〉楽しみ方
- ①自分が惹きつけられる自然を見つける。
  - ②自分の中心とその対象の中心を結びつけ、その対象の本質に触れ、それが自分の体の一部だと感じる。
  - ③自分の中に、観察した自然の本質と同じような力が生まれるのを感じる。



今回、このコーナーの担当になったので

ご近所の超元気な自称「光輝(後期)高齢者」のじゅんちゃんを誘った。

散歩の途中で自然を感じられたらいいかも…と  
雑木林の公園でエクササイズにいざなうものの…



木の中を通って…  
まっすぐ空に伸びてく  
ような、気がしたわ

それって、  
まさに…エクササイズ  
!!!

エクササイズをしてわかったこと…

みんなが、じゅんちゃんなら、エクササイズはいらない?!

設置店募集!

ご連絡ください!

シェアリングネイチャーライフ Vol.23

通巻 104 号

発行日 2018 年 12 月 15 日

発行人 西澤信雄

発行所 公益社団法人日本シェアリングネイチャーライフ協会

〒160-0004

東京都新宿区四谷4-13-17ワープスナカノ2階

Tel. 03-5363-6010 Fax. 03-5363-6013

<https://www.naturegame.or.jp/>

jimukyoku@naturegame.or.jp

編集: 佐々木香織、山田久美子、伊東久枝

デザイン・DTP: 花平和子

表紙イラスト: 矢原由布子

表4ハンコ: 矢原由布子 表4マンガ: 井上みさお

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載を禁じます。

体験会やってます!  
詳しくはHPへ

スポーツくじ  
GOTO BIG

スポーツくじ助成金を受けて  
作成しています